

自分のスキルを棚卸し！「みんなで創るビジネスモデル」ワークショップ 大浦（案）

目的

- いろんなシーンでお土産の購入が可能とすることで、購入機会のロスを減らし、物産品の売上を向上させる
- インターネットを活用し、観光客・ビジネス客の回遊性を高める

手段

- 共通ステッカーを商品に貼り、商品の QR からの商品を購入させる
- お土産 5,000 円以上購入で送料無料の箱をプレゼントすることで「荷物のない青森旅」アピールし購入へ結びつける
- 共通ステッカーやサイトと連動した「ツイッター」による旬のお土産・飲食店情報の提供
- ステッカーも枚数に応じて飲食サービスなどにも利用可能とする

理由

- 新青森駅は宿泊施設まで遠く、次の駅への移動や他の交通を利用するため、帰る直前以外は荷物となるので購入機会を逃しやすい。この問題を解決する
- 到着時はお土産配送サービス・移動中はモバイル購入・帰宅後のリピート購入などの導線を確保することでアクセスと売上が向上する仕組みとする
- 関わる人と労力の負担が少ない仕組みで実行するのが容易

イメージ図

